

## 平成 27 年度後期文学部 学生・教員懇談会

1. 日時 平成 27 年 10 月 22 日（木）12 時 10 分から 12 時 50 分まで
2. 場所 206 講義室
3. 出席者

学生：28 名

学部：山田学部長、池田学生委員長、木村学生委員、大原学生委員、鴻野学生委員、神戸教務委員長、上村総務委員長、栗田学科長、三宅（晶）学科長、菅野学科長、秋葉カリキュラム小委員長  
人文社会科学系事務部：菅野事務長、細谷グループリーダー、塚田専門職員

I. に山田学部長から、文学部の組織改編、ターム制についての説明があった。

<改組の内容>

・来年度からは、現在の 4 学科制から、1 学科 4 コース制となる（行動科学コース、歴史学コース、日本・ユーラシア文化コース、国際言語文化学コース）。改組後も、専門コースを選択して受験し、専門性を強化することには変わりはないが、卒業要件における共通科目単位の増加（32 単位へ）、コース間の移動の際の手続きの簡素化などの変化がある。

<履修の原則>

・ただし、上記の改組が適応されるのは、来年度入学の 1 年生からであり、現在の在学生の履修、卒業判定は、入学時の履修要項に定めるところによって規定される。

<科目の読みかえ措置について>

・来年度は科目名が大きく変わるが、①新規科目名と旧科目名を 1 対 1 対応させる「読みかえ」（例：新規科目「〇〇学」→改組前の科目「△△学」に読みかえ）、②特定科目に対応させず範疇のみを指定する「読みかえ」（例：新規科目「〇〇学」→読みかえなし（専門基礎科目・史学科）の方法によって対応する。  
・科目読みかえ表については、今年度中、3 月頃の頒布を実施する。（とりわけ教職科目を履修中の学生は、科目読みかえ表を早めに確認してほしい。）

<文学部における来年度のターム制>

・来年度から、全学でターム制という新しい学事歴が施行される。  
・（文学部の教職科目は来年度もセメスターにより開講されることが決まっているため）2016 年度は、文学部の授業は基本的には、週 1 回 2 ターム制（2 単位、実質的に従来のセメスター制）で実施される。  
・ターム制開講科目は一部で出発する。  
・ターム制に関わりなく、実質的な留学支援は行うので、短期・長期留学希望者は、教員・学務に相談してほしい。

II. 池田学生委員長より、教育、学部、大学への要望についての質問があれば、この場で発言する

か、各学科の学生委員に後で伝えてもらえれば、検討し回答するという呼びかけがあった。

その場では、1名の学生から「ターム制施行により、教職科目を履修中の学生は不安を感じるのではないか」という質問があり、学部長から「教職科目履修中の学生を対象とする説明会を年明けに行う予定である」という回答があった。